



「いただきます」は居場所のはじまり

あなたも誰かの居場所になれるかもしれない“さとっこ(元委託児童の若者)”が養育家庭経験を語る―料理でつながる、未来の里親と若者たち。

養育家庭経験の若者が企画・運営！東京都の里親制度啓発イベント「さとっこキッチン」開催

東京都の 養育家庭(里親家庭)で育った元委託児童の若者たちによる企画・運営のもと、東京都の里親制度を広く知ってもらうための普及啓発イベント「さとっこキッチン」が、2025年7月5日(土)11:00～14:00に東京都国分寺市の「カフェいろいろ びより」にて開催されます。主催は特定非営利活動法人キーアセット(本社:大阪府、代表理事:渡邊守)です。キーアセットは様々な理由から家庭で暮らすことのできない子ども達のそれぞれのニーズに合った里親家庭で健やかに育つことができるよう、里親を増やし、里親家庭と里親家庭から自立した若者をサポートする活動を行っている団体です。

本イベントは、養育家庭経験の若者とイベント参加者が料理を一緒に行うことで自然に会話が生まれ、養育家庭での生活や若者たちのリアルな声に自然に触れられることを目的としています。里親制度の理解を深め、今後の里親制度のあり方を元委託児童の若者の声を通じて一緒に考えてみませんか？イベントへのご参加・取材・メディアへの掲載のご協力を心よりお願い申し上げます。

※「さとっこ」とは、養育家庭で生活した経験を持つ若者自身が名付けた愛称です。

■背景:なぜ今、“さとっこ”が動き出すのか

東京都には、さまざまな理由により家庭で暮らせない子どもが約4,000人います。その多くは児童養護施設等で生活していますが、実は「家庭で育つ」という選択肢「里親制度」も存在します。しかし現在の日本では、里親に対する誤解や情報不足から、養育家庭登録数が十分とは言えず、多くの子どもたちが「家庭的な環境」で育つ機会を逃しています。今回のイベントは、「制度のハードルを下げたい」「もっと当事者の声を聞いてほしい」という思いを持つ“さとっこ”たちが、自らの経験を社会に伝える第一歩です。

■イベントのキーメッセージ

- ・“さとっこ(元委託児童の若者)”企画・運営！元委託児童の若者だからこそ伝えられる、養育家庭での生活や里親さんとのエピソードが聞ける
- ・料理を通して、養育家庭の生活のリアルから里親制度を想像する機会の創出
- ・ニュースでは見えてこない、“当事者の声”がここにあります

里親制度イベント

「いただきます」は
居場所のはじまり

養育家庭という選択を。

**さとっこ
キッチン**

2025
7/5(土)
11:00~14:00

場所：カフェといるびより
東京都国分寺市南町1-14-7 プラウド国分寺1F
(国分寺駅徒歩5分)

元里子と交流しながら
生春巻き
を作ろう！

“さとっこ”(養育家庭元委託児童の若者)主催！
ニュースでは見えてこない里親家庭でのリアルな経験談。
当事者の声、珍しくないですか？

「里子の声をもっと聞いてほしい」そんな当事者の思いから企画されたイベントです。
料理により共に手を動かす時間を通じて里子との生活を想像し、里親制度への理解を深めていってほしいです。

時刻	プログラム
11:00	開始&元里子自己紹介
11:30	料理開始(生春巻き)
12:00	食事with制度説明
12:20	里子・里親体験発表
13:30	質問タイム
14:00	終了

里親の現状

「家庭で育まれる環境が必要な子ども」
がいるという現実

親の病気や離婚、虐待、経済的な理由などによって家族と離れて暮らしている子どもが全国には約42,000人、東京都には約4,000人います。児童養護施設や乳児院で生活している子どもの中には、あたたかい家庭環境を必要としている子どもたちがいます。里親家庭で特定の大人との愛着形成や信頼感、安心感を育み、子どもたちは健やかに成長することができます。

なぜ生春巻きなの？

「里親制度イベントに参加するハードルを下げていきたい。」そのために生活を感じられる「料理」の要素をイベントに取り入れました。
そして、手で触る作業には自然と会話が生まれます。生春巻きは形がいびつでも、美味しさは変わらない。そんな温かさが、元里子と過ごすこの時間にぴったりだと考えました。

参加申し込みは電話またはformsから！
定員：8名様まで
☎042-314-9031
(小平児童相談所フォスターング機関 キアセツ)

Forms



■イベント概要

イベント名：さとっこキッチン

日時：2025年7月5日(土)11:00~14:00

会場：「カフェといるびより」東京都国分寺市南町1-14-7 プラウド国分寺1F（国分寺駅より徒歩5分）

対象：東京都内在住の20~60代男女/社会貢献に関心のある方/教育関係者/自治体職員など

内容(予定)：・元委託児童の若者の自己紹介、東京都の里親制度説明

・参加者全員による生春巻き作り

・元委託児童の若者&養育家庭里親のトークセッション

申込方法：キアセツ東京国分寺事務所へ電話または、二次元コードより(定員：8名)

Forms



ABOUT US

キアセツについて

キアセツは大阪に事務局をおき、平成24年より複数の都府県と政令市から里親支援関連の事業を受託しています。令和6年8月時点で都府県と政令市合わせて7つの自治体からの委託を受け、里親支援に関わる事業を実施しています。

主な受託業務はフォスターング事業であり、児童相談所や関係機関と連携・協働しつつ、異なる自治体で包括的な里親養育支援を行っています。また、フォスターング事業を実践する団体等へのコンサルテーション、複数の自治体や関係団体向けの講師派遣やフォスターングソーシャルワーカーを対象とした研修事業も行っています。キアセツは、今後も、地域社会と子どもの未来に貢献することを目的とし、「子どもファースト、関係機関との協働、そして、全ての人のつながり」を大切にしながら、養育里親の推進と、里親さんや子どもたちのサポートを今後も行ってまいります。